施策評価管理シート

施策体系					
	政　　策	2	美しい自然に包まれ　快適に暮らせるまち		2020（令和2）年6月作成
	基本施策	2	環境負荷の少ない社会の創造	担当部局（室）名	部局長名
	施　　策	1	低炭素社会	地域環境部	宮崎　正秀

１．施策の基本方針（目指す将来像）　Plan

○ 市民の環境問題についての理解を深め、市民一人ひとりが省資源・省エネルギーに取り組むことにより、環境への負荷が少ない持続可能な社会の創造を目指します。

２．令和元年度の取組内容及びその成果　Do

・毎年実施している「名張クリーン大作戦」「とれたて！なばり」の他、自然エネルギー教室、再生可能エネルギー映画の上映会及び講演会でも、省資源・省エネルギーについての啓発・展示を実施しました。
・環境新聞では「オフィスでの省エネ」を題材として、職員への啓発を行いました。
・クールビス・ウォームビスを行うことで、事業所としての省エネルギーに取り組みました。
・毎年実施しているエコ通勤デー、エコノー残業デー・ライトダウンキャンペーンについては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止せざるを得ませんでした。

３．施策指標（目標）の達成状況　Check

施策指標（目標）の内容　（単位）		基準値（H29）	2018（H30）	2019（R1）	2020（R2）	2021（R3）	2022（R4）	進捗率
日常生活で省資源・省エネルギーを心がけている市民の割合（%）	目標	－	－	－	－	－	91.0	
	成果	86.4	86.5	83.2				0.0%
環境マネジメントシステム導入事業所数　（事業所）	目標	－	－	－	－	－	24	
	成果	17	17	17				0.0%
市の事務事業にかかる二酸化炭素排出量　（t-CO_2）	目標	－	－	－	－	－	11,773	
	成果	12,380	12,380	12,256				20.4%

４．成果や施策指標の状況を踏まえた課題や現状の分析　Check

・第三次なばり快適環境プランに基づき、地球温暖化対策、省資源・省エネルギーの取り組みを進め、市民や事業者への啓発を進める必要があります。
・エコ通勤デーについては、省資源・省エネルギーの面だけでなく職員の健康も考慮し、参加する職員への負担の軽減を考慮する必要があります。
・すべての事業について、ＳＤＧｓの取組を念頭に推進する必要があります。

５．分析結果を踏まえた施策の取組内容（令和２年度以降）　Action

・第三次なばり快適環境プランに基づき、市が省資源・省エネルギー行動（エコ通勤デー、ノー残業デー・ライトダウンキャンペーン等）を積極的に実施し、市民や事業所に対して啓発を行います。
・エコ通勤デーは、地球温暖化対策だけでなく職員の健康増進を図るためにも、運動に適した気候の時期に実施することにより、実施率の更なる向上を目指します。

【参考】施策を構成する主な事務事業

※R2予算額は、R2.6月補正時の予算額

事務事業シートNO	事業名	担当室	事業費（単位：千円）			
			Ｒ１決算見込額	うち一般財源	Ｒ２予算額	うち一般財源
1515	環境保全促進事業	環境対策室	616	0	0	0
8001	省資源・省エネルギー推進事業	環境対策室	0	0	0	0
合計			616	0	0	0

（令和2年6月作成）

事務事業シート

(R.2)No.	1515	(R.1)No.	1515

事務事業名	環境保全促進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
地域環境部	環境対策室	海野　隆広	

会計区分		事業コード	253007
一般会計		（中事業名）※予算書事業名	
款	衛生費	環境対策費	
項	保健衛生費	（小事業名）	
目	環境対策費	環境保全促進事業	

1. 事務事業の位置付け

				事務事業に関連する市の計画
総合計画	政策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち	第三次なばり快適環境プラン
	基本施策	2	環境負荷の少ない社会の創造	
	施策	1	低炭素社会	
重点プロジェクト				

2. 事務事業の概要

事業目的（めざす効果）

市民・事業者・行政が、環境負荷の少ない持続可能な社会づくりを目指す中、一方で騒音・振動や廃棄物、景観等の課題があることから、再生可能エネルギーについての理解を深めることとします。

事業内容

小中学生を対象とした再生可能エネルギー教室を開催し、再生可能エネルギーへの理解促進を図ります。
市民を対象とした講演会を開催し、地域における再生可能エネルギーとの関わり方について理解を深めることとします。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度（事業量・取組実績）	R.2年度（事業量・取組計画）	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	再生可能エネルギー教室（R1.8.23）　261千円 ・ソーラーカーの見学会 ・再生可能エネルギー工作教室の開催 再生可能エネルギー講演会（R1.8.24）　357千円 ・映画上映会及び講演会の開催	実施予定なし	実施予定なし	実施予定なし	実施予定なし

		R.1年度（決算見込）		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
		H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費			616千円					
内訳（千円）	国・県支出金							
	地方債							
	その他（　　）		616					
	一般財源		0		0	0	0	0
人工数	職員		0.08人		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
	臨時職員等		0.00人		0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費		0千円	600千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費		0千円	1,216千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

（令和2年6月作成）

事務事業シート

(R.2)No.	8001	(R.1)No.	8001

事務事業名	省資源・省エネルギー推進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
地域環境部	環境対策室	海野　隆広	

会計区分		事業コード	008001
一般会計		（中事業名）※予算書事業名	
款	衛生費	ー	
項	清掃費	（小事業名）	
目	清掃総務費	ー	

1. 事務事業の位置付け

				事務事業に関連する市の計画
総合計画	政策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち	第三次なばり快適環境プラン
	基本施策	2	環境負荷の少ない社会の創造	
	施策	1	低炭素社会	
重点プロジェクト				

2. 事務事業の概要

事業目的（めざす効果）

CO2排出量の削減により、環境負荷の低減を図ります。

事業内容

市民・事業所に対する啓発を実施し、省資源・省エネルギーを推進します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	R.1年度（事業量・取組実績）	R.2年度（事業量・取組計画）	R.3年度(事業計画)	R.4年度(事業計画)	R.5年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	・広報による啓発 クールビズ・ウォームビス・節電等 ・各種イベントにおける環境啓発の出展 とれたて！なばり、やなせ宿、名張クリーン大作戦2019等 ・環境学習会の開催 学校　7回 企業・団体　5回 ※ライトダウンキャンペーン、エコノー残業デー、エコ通勤は令和2年3月中の実施を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、中止とする	・広報による啓発 ・各種イベントにおける環境啓発の出展 ・環境学習会の開催	・広報による啓発 ・各種イベントにおける環境啓発の出展 ・環境学習会の開催	・広報による啓発 ・各種イベントにおける環境啓発の出展 ・環境学習会の開催	・広報による啓発 ・各種イベントにおける環境啓発の出展 ・環境学習会の開催

		R.1年度（決算見込）		R.2年度(作成時予算額)		R.3年度(計画予算)	R.4年度(計画予算)	R.5年度(計画予算)
		H.30繰越分	R.1現年分	R.1繰越分	R.2現年分			
①直接事業費			0千円		0千円	0千円	0千円	0千円
内訳（千円）	国・県支出金							
	地方債							
	その他（　　）							
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0
人工数	職員		0.58人		0.58人	0.58人	0.58人	0.58人
	臨時職員等		0.03人		0.03人	0.03人	0.03人	0.03人
②概算人件費		0千円	4,407千円	0千円	4,407千円	4,407千円	4,407千円	4,407千円
①+②総事業費		0千円	4,407千円	0千円	4,407千円	4,407千円	4,407千円	4,407千円